

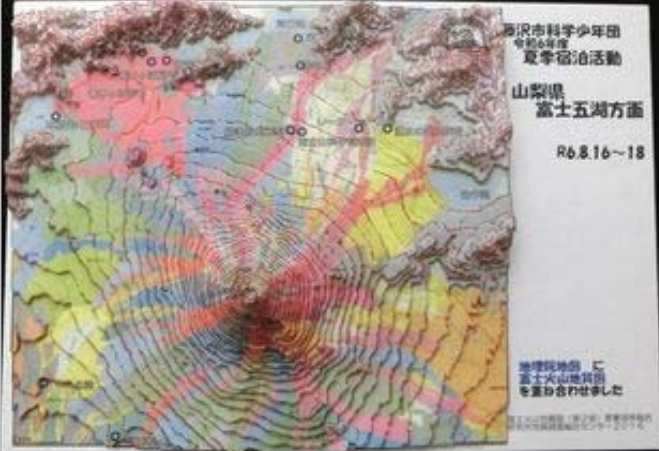
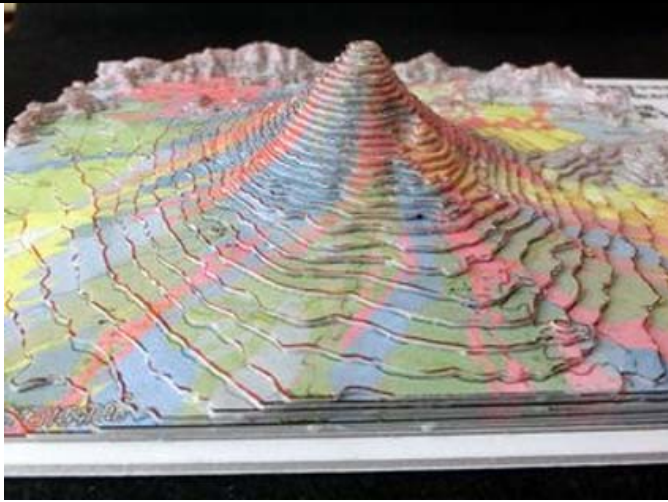
アイテム交換会エントリーシート

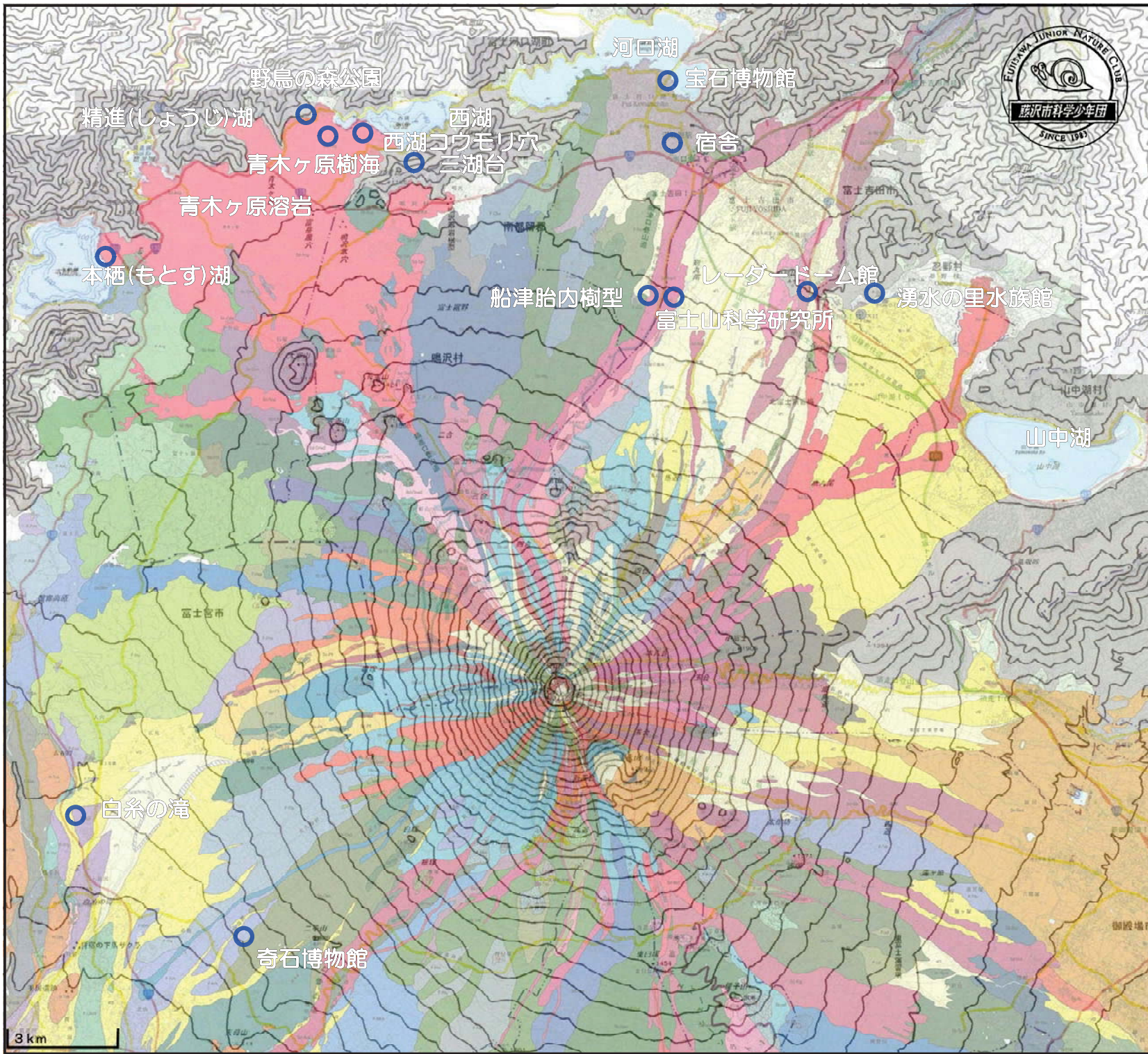
実施日： 2024年9月19日

時間： 13:30～16:30

会場： 六会公民館・第2談話室

No	発表時間 (分)	分類	タイトルまたはアイテム名	提案者	概要
	20	情報提供	富士火山地質図立体模型	山本明利	藤沢市科学少年団団長・石井幹夫氏製作の富士火山地質図立体模型キットの紹介。科学少年団の7月活動で団員に作らせたもの。

<p>詳細説明 (別紙も可)</p>	<p>少年団では毎年8月夏季活動の訪問先の立体地形図を7月の事前学習で制作している。</p> <p>今年は富士山方面なので、地理院地図に産総研の富士火山地質図を重ねて元図を起こした。溶岩流の流路がよく分かる。 (石井幹夫氏作製)</p>							
	<p>主な材料 (削除可)</p>	部品名	材料	仕様	入手先	材料費	数量	備考
		スチレンペーパー		1mm厚				
		ラベルシール用紙		A3, A4無地				
		細工カッター用替刃		刃先角度30度	オルファ			
		発泡スチロール用セメダイン		BP CA-198	セメダイン			
<p>必要な工具等 (削除可)</p>								
<p>体験塾等を想定した所要時間</p>	時間	完成度 (体験塾の場合・5段階)		備考・参考書等				



藤沢市科学少年団
令和6年度
夏季宿泊活動

山梨県
富士五湖方面

R6.8.16~18

地理院地図 に
富士火山地質図
を重ね合わせました

富士火山地質図(第2版)産業技術総合
 研究所地質調査総合センター2016



7月活動 地形模型を作ろう

藤沢市科学少年団

7月は恒例の「地形模型」。
今年「富士周辺」を作ります。

今年

1. 等高線100mごとです。
2. 1mm厚のスチレンペーパーです。
3. 地理院地図に富士火山地質図を重ねてみました。

いつもと同じ

4. 今年もいつもと同じで、活動時間で完成できるとは考えていません。ゆっくり丁寧に作業し、やりきれなかった分は家に帰ったあと、おうちの人と一緒に「どんな場所なのかなあ？」などと会話を楽しみながら完成させてください。
5. 作りながら、ここは高くなっているんだとか低くなっているんだとか感じましょう。
6. 中学生は、自分の作品をつくる前に班のちびっ子のお世話をよろしくお願いします。
7. 完成後、キミの満面の笑みと作品と一緒に写真に写真に収め、事務局まで送ってください。
夏季活動特集号に掲載します。



今日配るシール紙

台紙(A4)(新入団員はすでにスチレンボードに貼ってあります)2枚(両面に貼ります)

- 1枚目(A3) ①400m・富士山2400~2600m
②500m・西湖側1400~1700m
- 2枚目(A3) ③600m・山中湖側1300~1600m
④700m・富士山2300m・2700~3700m
- 3枚目(A3) ⑤800m・山中湖側1100~1200m
⑥900m・西湖側1100~1300m
- 4枚目(A3) ⑦1000m・富士山1900~2200m
⑧富士山1100m・1200m・1800m
- 5枚目(A4) ⑨富士山1300~1700m

- ・数字は標高を表しています。
台紙に400mから3700mまでを順に貼り合わせていきます。
- ・スペースの関係で、標高の順番が入れ替わったりしている場所があります。よく確認しながら進めてください。
- ・今日使っているスチレンペーパーは工作に使えます。余った部分は家に持ち帰って活用してください。

作り方

0. まずは机の上を片付けましょう
これ大事！

1. カッターの刃のセット

カッターナイフに細工用の刃をセットします。

細工用の刃は刃先が30°とするどいで怪我をしないよう十分注意してください。

切れ味が落ちてきたら、刃を折ります。各班に配ったセーフティケースを使ってください。

2. 台紙の作成

※3mm厚のスチレンボードに台紙を貼ります。

※今年も両面に台紙を貼ります！

※先生の説明を良く聞きながら落ち着いて丁寧に作業してください。

※新入団員の分はあらかじめ貼ってあります。

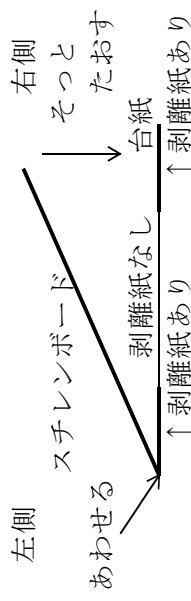
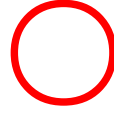
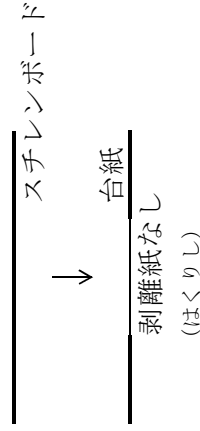
ア) シール紙を印刷面を下にして机の上に置き、中央の剥離（はくり）紙だけをはがします。
(右図)

イ) その上から、スチレンボードを静かにかぶせませす（下図）。

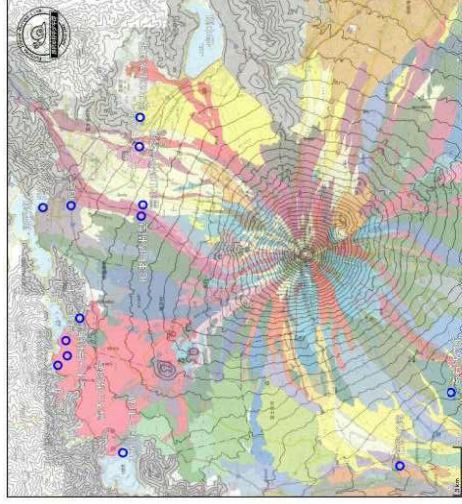
1. 台紙を横長に置き、
2. 台紙とスチレンボードの左か右のはし（どちらか）をそろえ、
3. 静かに倒すように重ねます。



こうやってはいけません



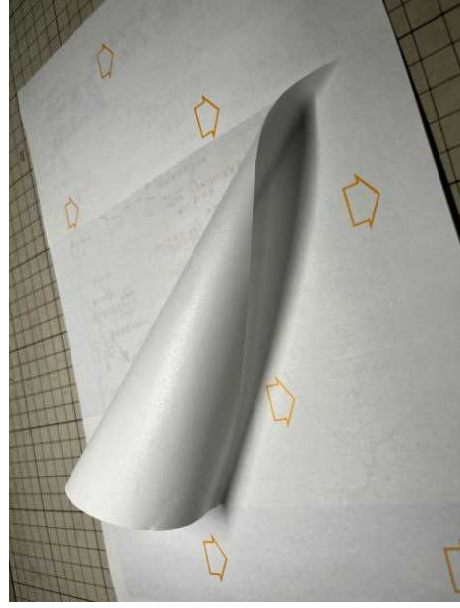
左側をあわせてから、
ボードを静かに倒すように
右側をあわせてもいいです。
やりやすい方で！



藤沢市科学少年団
科学少年団
夏季宿泊活動
山梨県
富士五湖方面
R6.8.16~18

地理院地図に
富士火山群地図
を重ね合わせてみました
富士山山頂標高(富士山)3776.6m
富士山山頂標高(浅間山)3836.2m

■ 台紙



■シール紙を裏返して、
中央の剥離紙（はくりし）をはがします

ウ) スチレンボードの上からしっかりと押さえつけます。

エ) 表にかえます。

オ) 残っている剥離紙（はくりし）を少しずつはがしながら、順に貼り付けていきます。30cm定規でしっかりと押さえましょう。（右図）

カ) オ) を両側行うと完成です。

キ) シール紙が台紙からはみ出していたら、裏がえしてはみ出しているところをカッターナイフで切り取っておきましょう。

ク) スチレンボードの裏側にも同じように台紙を貼ります。シールの向きはそろえてください。

ケ) 地形模型に使うのは、どちらかというときれいに貼れなかった面がいいです（上からスチレンペーパーを重ねていくので、ほとんど隠れてしまいます。）

一回くっいたら、はがして使うのは不可能です。間違えてくっけないように十分注意してください。

3. 各パーツの作成

ア) 地図シール（①～⑨）をピンクの線に沿って切り分けます。

このとき、カッターでもはさみでも構いませんが、**地図の外枠の黒い線や、赤い等高線は切らない**ように注意しましょう。

- ① 400m と 富士山 の計2枚
- ② 500m と 西湖側 の計2枚
- ③ 600m と 山中湖側 の計2枚
- ④ 700m+富士山山頂部分 と 富士山残り の計2枚
- ⑤ 800m と 山中湖側 の計2枚
- ⑥ 900m+西湖側1300m と 西湖側1100m1200m の計2枚
- ⑦ 1000m+富士山2200m と 富士山1900~2100 の計2枚
- ⑧ 1100m と 1200m と 1800m の計3枚
- ⑨ 1300・1600m と 1400・1700m と 1500m の計3枚

全部で、20枚になります。

高度が高いパーツは小さくなりますので、なくさないように注意しましょう。

イ) 各地図シールで関係ない部分（余白）を切り取ります。シールは小さいほど貼るのがやさしくなりますし、スチレンペーパーのゆとりもでき、貼りやすくなります。この時、**関係する部分を間違えて切り落とさない**ように注意しましょう。



■剥離紙を少しずつはがし、はがした分だけ定規で押さえつけていきます。しわになったり、空気が残ったりしないよう気をつけましょう。

ウ) 20枚の地図シールを9枚のスチレンペーパーに貼ります。

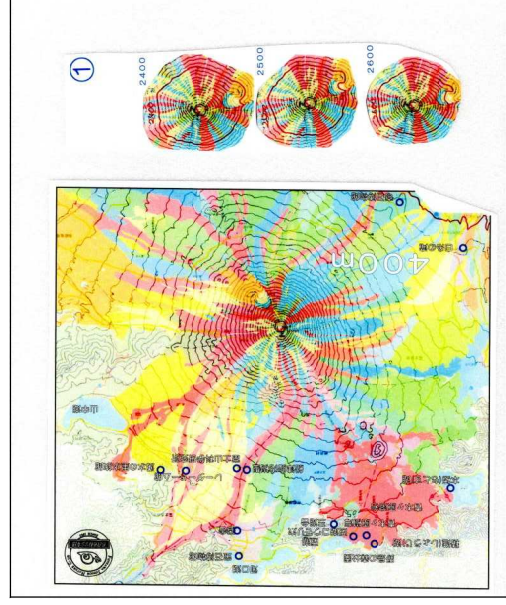
画像を参考に切り分けたシール紙を丁寧に貼ります。

はみ出したり、重なってはダメなので、気をつけましょう。

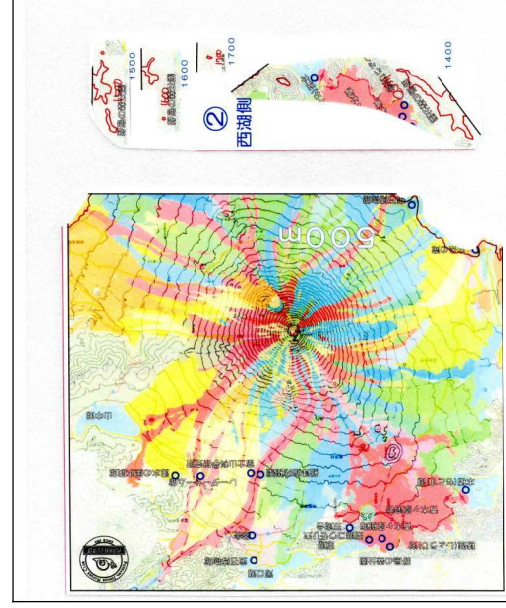
剥離紙をはがす前に、実際に並べてみてちゃんと入るか確認します。

シールを貼る向きに決まりはないので、貼りやすい向きに貼ればOKです。

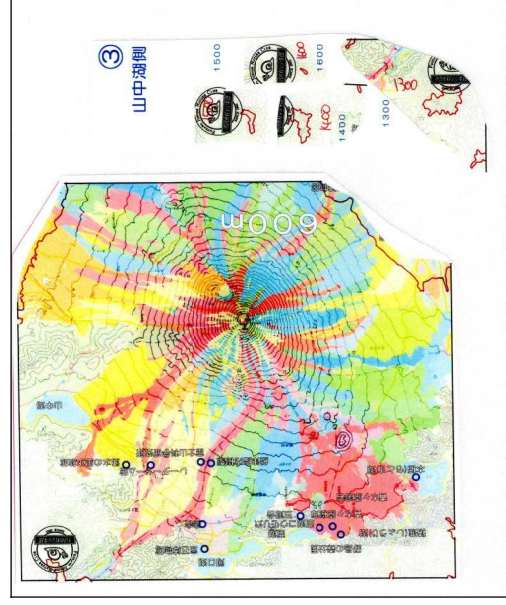
(右図と配ったシール紙の400m表記の位置が違っていても)



①400m、富士山

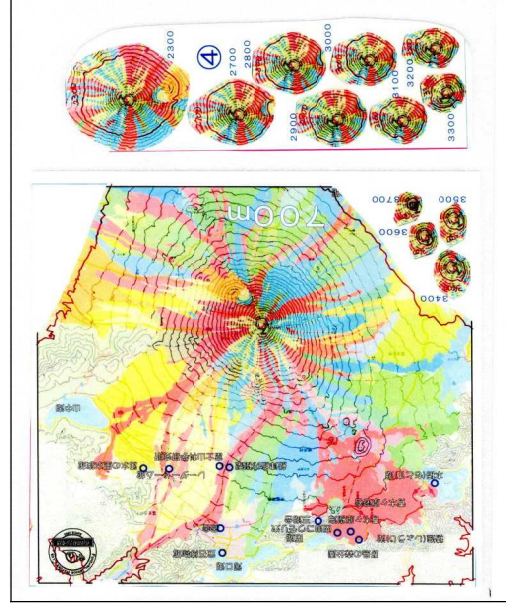


②500m、西湖側

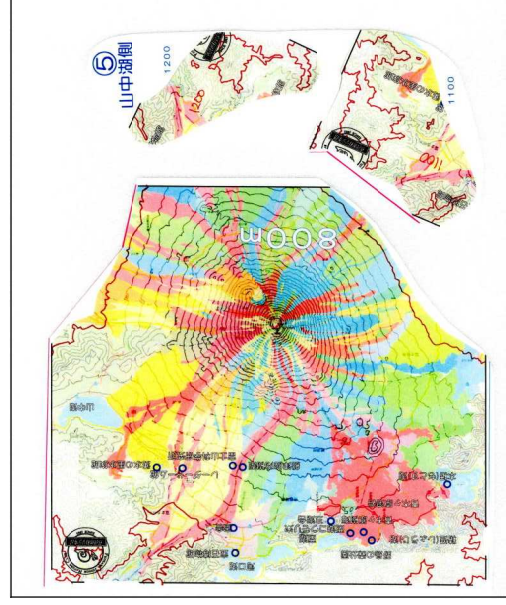


③600m、山中湖側

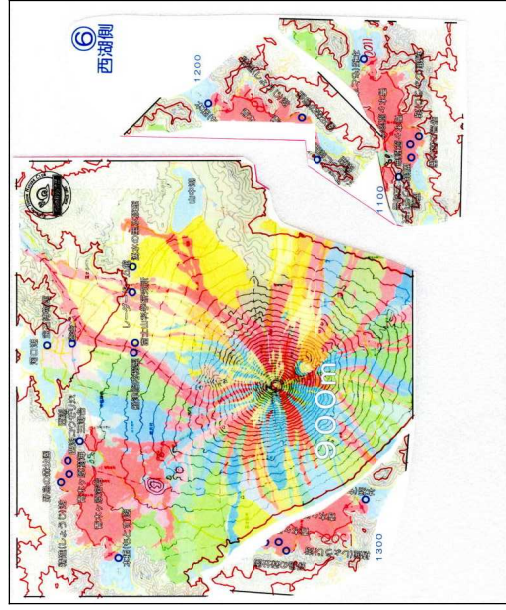
(上図と配ったシール紙の600m表記の位置が違っていても)



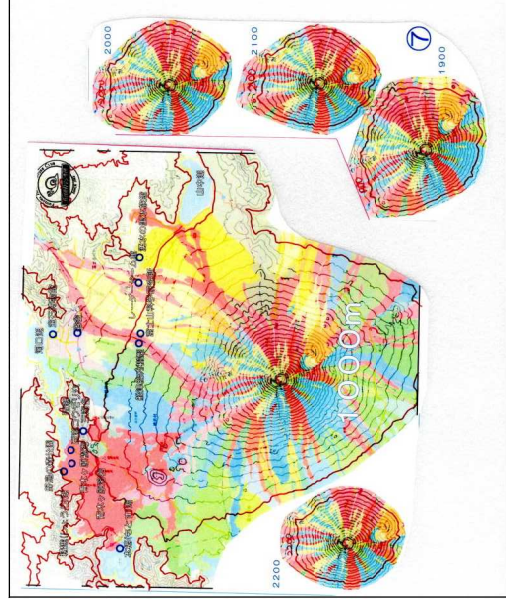
④700m、富士山



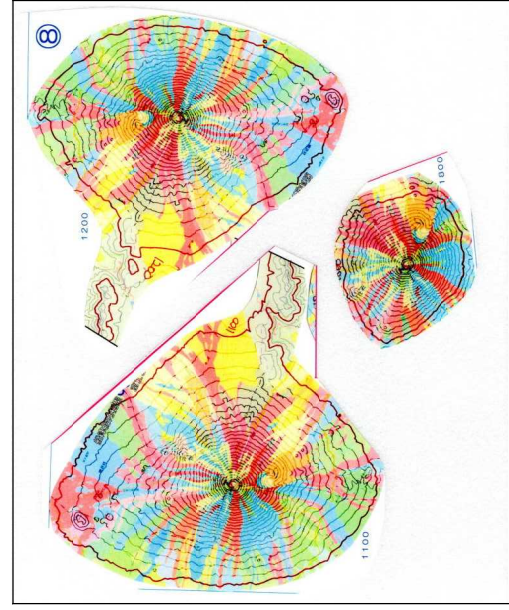
⑤800m、山中湖側



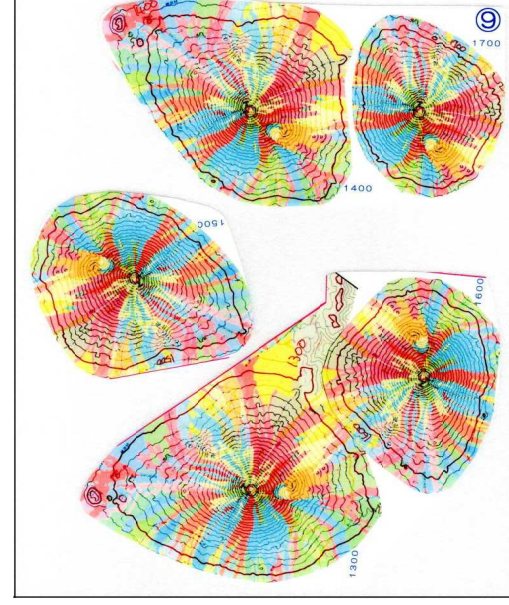
⑥ 900m、西湖側



⑦ 1000m、富士山



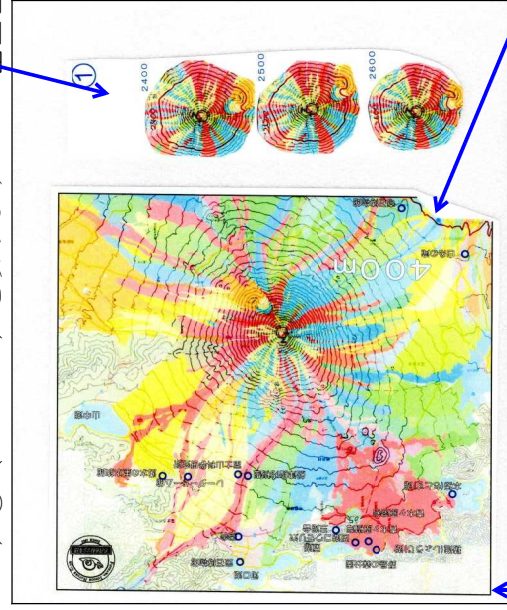
⑧ 富士山



⑨ 富士山

4. 台紙に順に貼り合わせていきます

ア) ① (400m) を切ります



富士山部分はそのまま残しておきます

黒い枠線と赤い枠線と赤い400mの等高線で切り、台紙に貼ります。

等高線の赤い線は、赤黒くなっているところもありります。どの線を切るかよく確認してください。

○枠線は線に沿って、線の外側を定規を使って切ります（黒い枠が残るようにします）。

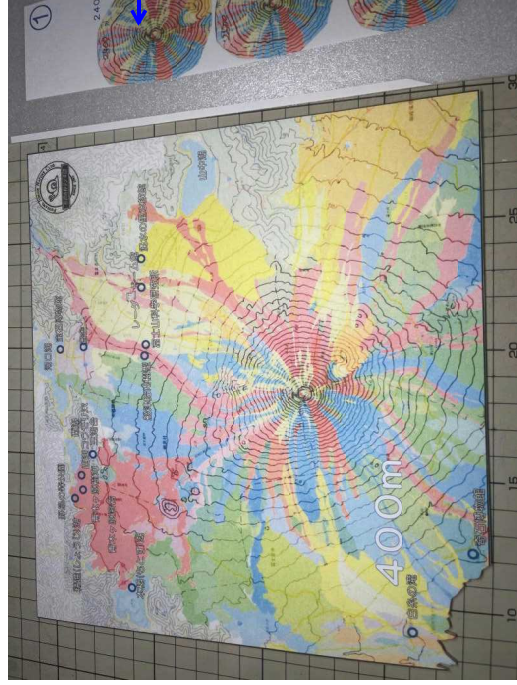
○等高線は赤い線の真ん中を切るようにしましょう。

※カッターの刃をできるだけだけまっすぐ（直角に）入れて切ります。

※線に沿って正確に切るのは難しいので、直線的に切るといいでしょう。

等高線の赤い線は、線に沿って切る

外枠（黒い線）は定規をあてて、線の外側を！



←こうなります

富士山部分はあとで使うのでとっておきます

イ) 台紙に貼り付けます

①裏返し、接着剤を付けます。

○接着剤はできるだけ少量を切り口にまんべんなくつけて（指で広げて）貼ります。

※切り口に接着剤がついていないと、あとでそこからはがれてきます。

※接着剤をたくさん使うと、はみ出してしまいます。また、足りなくなります。

※浮いてこないように、内側にも所々接着剤をつけておきましょう。

※接着剤の説明には2～5分乾かしてからとありますが、そうすると位置合わせの微調整ができなくなるので、乾かさずに（乾かないうちに）貼り合わせます。

②台紙に貼り付けます。

このときずれないように注意しましょう。

ずれないためには、

1. 枠をあわせる
 2. 地図の中の文字や模様をあわせる
 3. 等高線をあわせる
- 細かい部品はピンセットや楊枝を工夫して使いましょう。

といいでしょう。

↓チューブから少量の接着剤を出し切り口に沿って付けます（内側にも少し付けています）



↓指で広げます

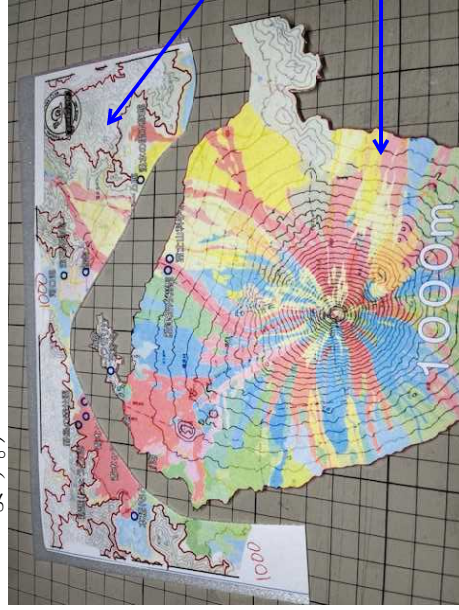


こんな風に貼れます→



イ) 同じようにとりあえず900mまで頑張りますよ！これで、土台部分は完成です。余り小さい部分は作らなくても大丈夫です。自分のできる範囲で頑張りますよ！

ウ) 続いて富士山を完成させます。1000mのシートのうち、富士山部分を切り取ります。(北側の山中湖側と西湖側はとっておきます。)



■ これで土台部分は完成です

北側の山中湖・西湖側はあとで使うのでとっておきましょう。

1000mのシートのうち、富士山側だけ使います。

エ) 1100m～3700mまで順番に貼り、富士山を完成させます。3700mパーツは内側の黒い部分を切り取ります。



→



オ) さあ、あと一踏ん張りです。残った部分を完成させましょう！

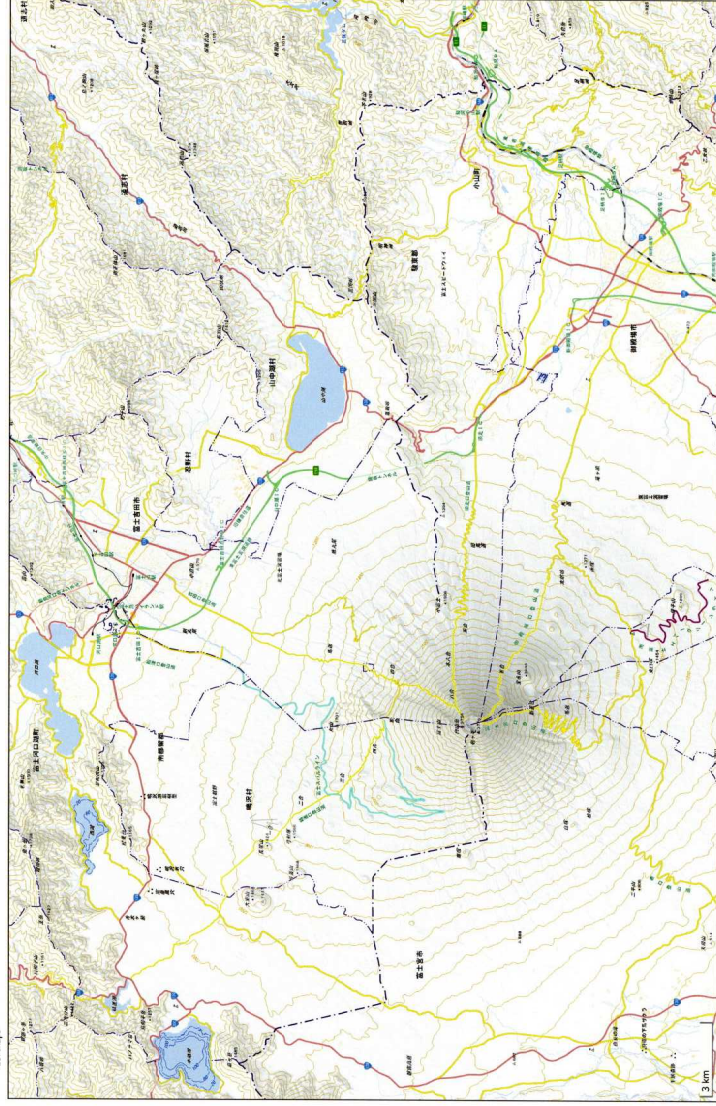
富士山部分が完成しました。
残るは、・・・！

完成後、キミの満面の笑みと作品を一緒に顔だけでも作品だけでもダメ！）に写真に収め、事務局まで送ってください。夏季活動特集号に掲載します。

今回使った地図の紹介です。

地理院地図

地理院地図
Ge. Maps



富士火山地質図

